

令和5年度 第1回 堺市 ICT 戦略推進本部会議 議事要旨

1 日時 令和5年8月8日(火) 10:30 ~ 11:00

2 場所 本館4階 庁議室(オンライン)

3 議題 【審議事項】

- ・ マイナンバー情報総点検
- ・ 行政手続きオンライン化の推進
- ・ キャッシュレスの推進

【報告事項】

- ・ 業務システムの標準化
- ・ 堺市 DX の推進
- ・ ICT リテラシーの向上
- ・ デジタル・ディバイド対策

4 議事要旨

(市長)

私が市長に就任してから ICT イノベーション推進室を立ち上げ、また ICT 戦略を策定して、庁内のデジタル化、ペーパーレス化や業務の効率化を進めてきた。その成果は、今、現れてきている。おそらく皆さん日々の業務を行う上でも変化を感じていることと思う。

ただ一方でさらなる行政運営の効率化や住民サービスの向上をめざす上では、まだまだ取り組むべきことが多い。そのためには、一部の職員だけでなく全ての職員が ICT を理解し、同じ認識で ICT の活用といった実際の行動に移さなくてはいけない。特に本部員がリーダーシップを発揮して、率先して行動し、ICT を有効活用できる人材の確保、また育成に努めてもらいたい。本日の会議の内容は、それぞれの部門で実際にどのように進めるのかを考えながら聞いた上で、実践してもらいたい。

【事務局 審議事項・報告事項 説明】

【質疑】

(佐小副市長)

DXPRO 育成プログラムについて。私が南区長だった際に、スマート区役所の推進の考え方の基礎として DX や戦略総務という取組を実施していた。

内容は、人と環境と情報にアプローチして進めること。人については人材育成、環境についてはニューノーマルの創造、情報については個人情報の保護とデータの利活用の3点を中心に進めた。

16ページの育成プログラムは、まさにこの人材育成であり非常に有用であると捉えている。サービスデザイン思考に関するものやナッジ理論に関するものなど、質の変革、考え方の変革が DX を進めるために非常に重要である。今後も一層こういう取組を進めてもらいたい。

(健康福祉局長)

資料 7 ページについて。四半期ごとにオンライン化できなかった手続きを括弧書きで遅れと表現されているが、この遅れという数字は第一四半期、第二四半期で重複しているのか。重複しているものがあると感じている。

(ICT イノベーション推進室長)

今回の遅れの数字は重複がないように整理をしている。個別に状況を確認させていただき整理する。遅れとなっていた手続きが更に遅れたことにより重複が生じていたため資料の訂正を行う。

(健康福祉局長)

資料 9 ページについて。年間件数 3,000 件以上の債権をターゲットとしてキャッシュレスを導入するということが、健康福祉局の債権に関しては、導入できてない理由が、クレジットカード等のキャッシュレスの導入に伴うコスト増である。コストに関しては財政部局との調整はできているのか。

(ICT イノベーション推進室長)

財政部局との調整は進めている。手数料については、コストの増加につながるので、手数料の動向を注視しながら導入時期について個別に状況を確認しながら調整を行う。

(健康福祉局長)

承知した。コスト削減を図ることは当然のことと認識しているが、コストをかけてでも導入を進めるということと間違いはないか。

(ICT イノベーション推進室長)

キャッシュレスの導入による事務の見直しも進めながら、導入経費を抑制した形で実現したいと考えている。

(ICT イノベーション推進監)

いただいたご質問については調整等を進めさせていただく。それでは、本日のご意見を踏まえて今後の取組を進める。